

**BOSE**

PROFESSIONAL

導入事例 - 商業施設 | ジェネラル・バーク





## 20世紀のパブが現代によみがえる

ジェネラル・パークは、シドニー西部郊外のパラマタにあるパブです。このパブの歴史は1900年代前半にまでさかのぼり、その魅力と建築的な造形の大部分が今も美しく保たれています。建物は長年にわたってさまざまな所有者の手にわたり、現在はアイリスホテルグループが所有しています。

この建物のパラマタ地域における重要性を尊重しながら、施設を近代化するために、アイリスホテルグループはジェネラル・パークを全面的に改装し、誰もが楽しめる施設へと生まれ変わらせました。ビルの中には、アジア風の内装を施した豪華なゲームルーム、スポーツバー、VIPラウンジ、屋外ダイニングを備えたモダンなビストロ、そして午後のドリンクや歓談に最適な大型のメインバーがあります。

アイリスホテルグループのCOO、ポール・デバイン氏は、会社のビジョンを次のように説明します。「ジェネラル・パークは、パラマタの商業地域の端に位置します。そのため、1900年代前半から長年続いてきたエンターテインメントやパブの場としての評判を保ちつつ、この地域の企業に務める人々のニーズに応えたいと考えました。伝統を受け継ぎながら、あらゆる人が楽しめる場所にしたいのです」

## 雰囲気を損なうことなく、卓越したオーディオの明瞭性を追求

ジェネラル・パーク内の各エリアは、それぞれ独自の雰囲気を持っています。このような多様な空間においては、お客様が施設内を移動した際に、各エリアで最適なオーディオを体験できるソリューションが不可欠でした。

「各エリアの雰囲気を損なうことなく、それぞれのスペースで求められる音質を正確に提供できるサウンドシステムを必要としていました。他のエリアに音が漏れてしまうと、明瞭性の低下や雑音につながってしまうためです」とデバイン氏は述べます。

また、バックグラウンドとフォアグラウンドの両方において、スタッフとお客様のやり取りを妨げることなく、伝統的なパブならではの活気ある雰囲気を創出できる音楽システムを必要としていました。

そこで、Total Concept Projects (TCP) のチームが、ジェネラル・パークの各エリアでこのビジョンを実現しました。

## 多様なスペースでゾーンごとに均一なカバレッジを実現

TCP社のディレクター、トニー・ムジコ氏は、Bose ProfessionalのFreeSpaceとEdgeMaxシリーズのスピーカーを使用して、ジェネラル・パークのオーディオシステムを設計しました。



ダイニングエリアのオーディオは、主にFreeSpace 3天井埋め込みスピーカーで補強されています。メインバーは天井が低いため、幅広い放射角を特長とするFreeSpaceスピーカーを使用することにより、均一なカバレッジを実現しています。

高い音圧レベルと指向性カバレッジが求められるスポーツのテレビ観戦エリアには、EdgeMax EM90/EM180が採用されています。EdgeMaxの正確な指向性により、試合やレースを立てて観戦したい人も高品質なオーディオを楽しむことが出来、部屋全体に雑音が響いて他のお客様の迷惑になることもありません。

「理想的な一体型バックグラウンド音楽システムの要となるのはスピーカーですが、私が最も感銘を受けたのは、Bose Professional製品の幅広さと種類の豊富さです」

— トニー・ムジコ氏

Total Concept Projects、ディレクター

また、EdgeMaxスピーカーはバーの真上にも設置されていますが、お客様が注文をする場所からは音を遠ざけている為、スタッフと問題なく会話することができます。

「お客様とスタッフのやり取りが雑音によって妨げられることのない、モダンな空間を作り上げたいと考えていました」とデバイン氏は述べます。「それを可能にしてくれたのがBose ProfessionalのEdgeMaxです。音楽に負けじと大声で叫ぶことなく、接客スタッフが通常の音量でお客様とやり取りし、会話を楽しめるようになりました。お客様との対話が何よりも大切なのです」

通常の営業時間後にはナイトクラブとして営業する上階のダンスフロアエリアでは、EdgeMax天井埋め込みスピーカーとF1サブウーファーを組み合わせて設置しています。「フォアグラウンドのナイトクラブシステムとしては珍しい組み合わせですが、大成功でした」とムジコ氏は喜びを語りました。

上階のイベントエリアと座席エリアには追加のFreeSpace 3スピーカーを配置し、すべてのスピーカーの駆動にPowerMatch PM8500Nパワーアンプを使用しています。

すべてのスペースに最適な音質を

ムジコ氏がBose Professionalを好んで使用するのには、2つの理由があります。1つは、スピーカーにしっかりと指向性がありカバレッジが予測できること。これは、分割されたゾーンにオーディオを正確に向ける必要がある場合に極めて重要となります。2つ目の理由は、幅広いBose Professional製品が用意されているため、妥協することなく、用途に合わせて最適なスピーカーを選択できることです。

「これらのスピーカーは理想的なBGMシステムを構築するものですが、私が最も感銘を受けたのは、Bose Professional製品の幅広さと種類の豊富さです」とムジコ氏は付け加えます。

パブでは、その騒々しさがときには不快になることもあります。お客様が会話を楽しもうとしているのに、大音量の音楽を流してしまうと、体験を台無しにしてしまいます。デバイン氏は次のように言います。「新しいBose Professionalシステムにより、その問題を払拭できました。指向性が制御されたサウンドにより、お客様とスタッフが通常の音量でやり取りできるようになりました。これこそが接客のあるべき姿なのです」



## システムのコンポーネント

**EdgeMax EM90**スピーカー

**EdgeMax EM180**天井埋込型スピーカー

**FreeSpace 3**スピーカー

**F1**サブウーファー

**PowerMatch PM8500N**パワーアンプ

## パートナー: **Total Concept Projects**



Total Concept Projects (TCP)は、オーストラリアとアジア全域の企業、商業施設、住宅向けに、革新的なオーディオビジュアルおよび照明ソリューションを提供しています。



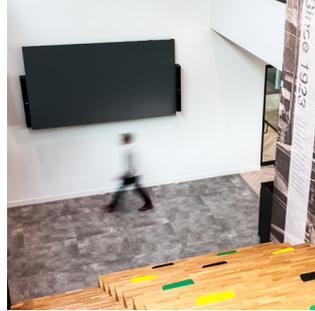
## EDGEMAX **EM90/EM180**

Bose ProfessionalのEdgeMax EM90/EM180は、独自のPhaseGuideテクノロジーを採用したプレミアムな天井埋込型スピーカーです。高域コンプレッションドライバーと、革新的なPhaseGuideを搭載し、大型の露出型スピーカーと同等レベルで部屋全体を包み込むカバレッジパターンを実現しつつ、天井埋込型スピーカーのビジュアル性を損なわないデザインを採用した、他に類のないスピーカーです。天井の壁際に設置する設計のEdgeMaxスピーカーは、オーディオクオリティとカバレッジを向上させるとともに、従来のドームツイーター搭載の天井埋込型スピーカーと比較して少ない本数で全体をカバーできます。



## POWERMATCH **PM8500N**

PowerMatch PM8500Nコンフィギャラブルプロフェッショナルパワーアンプは、常設のSRシステムにおいて、コンサートクオリティのサウンド、および高い拡張性と設定の柔軟性を提供します。Ethernetネットワークによる設定、コントロール、モニタリングが可能。さらに拡張スロットにより、オプションのデジタルオーディオアクセサリカードからの入力に対応しています。PowerMatchアンプは、多数のテクノロジーを採用。信頼性の高い独自のデザインの中に、卓越した性能、効率性、設置の簡便性、すべてが収まっています。



Bose Professional は、劇場、芸術センター、礼拝施設、競技場、飲食店、学校、小売店舗、宿泊施設やオフィスビルなど、世界中の様々な市場に高品質なサウンドを提供しています。

プロオーディオ業界のお客様にとって、アンプやスピーカーが単なる製品以上のものであることを、私たちは知っています。私たちボーズ製品の先には、お客様のビジネスがあり、お客様の評判があり、暮らしがある。Bose Professional の製品を購入することは、世界中のBose Professional チームによる手厚いサポートを得るということと同義です。ボーズは、製品の購入は、パートナーシップの始まりだと考えています。



[BOSEPROFESSIONAL.COM](https://www.boseprofessional.com)